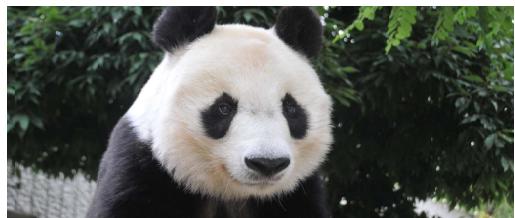


パンダの ハズバンダリートレーニング



こうべしりつ おうじどうぶつえん
神戸市立王子動物園

うめもと りょうじ
梅元 良次



タンタン (27) ♀

1995年9月16日 臥龍 (がりゅう) ジャイアントパンダ研究センターで生まれる
♂コウコウとともに王子動物園に来園
本格的にハズバンダリートレーニングをはじめる
高齢 (こうれい) による心臓 (しんぞう) の病気が見づかる
治療 (ちりょう) 中

そもそも、ハズバンダー トレーニングってなに？

- ◆日本語では受診動作訓練 (じゅしんどうさくんれん) と言う。
- ◆動物に、好きな食べ物 (ごほうび) を与えることで、移動する、採血のために足を出す、口を開けるなど、健康管理に必要な行動を自動的に取れるようにするための訓練。

トレーニング用ケージ

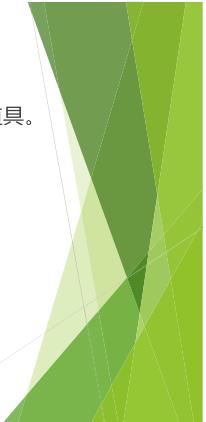


レントゲン用ケージ



クリッカー

▶ハズバンダリートレーニングをするときに使う道具。



いつから、ハズバンダリー トレーニングを始めたの？

- ◆ 2000年に来園したごろから、床にふせる、動きをとめるなど、いくつかのハズバンダリートレーニングを行ってきた。
- ◆ 2011年に中国に研修に行ったとき、たくさんの種類のハズバンダリートレーニングを見せてもらい、同じものをタンタンにもできないかと考え、帰国後トレーニング強化をスタートした。

ごほうびって？

リンゴ



サトウキビジュース
(現在)

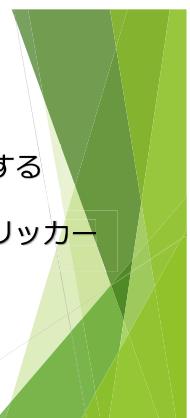


1.指示を出す

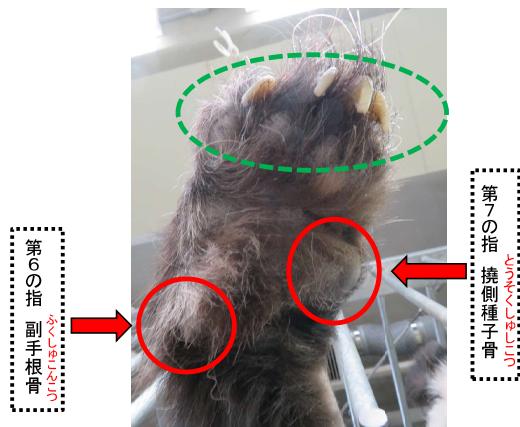
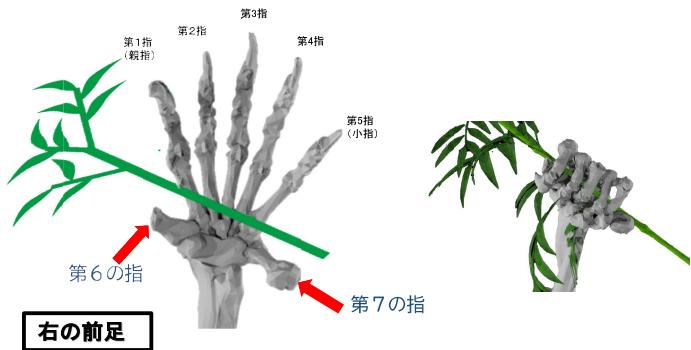
2.タンタンが指示を聞き**自主的に行動**する

3.行動が指示どおりにできていればクリッカー
を鳴らす

4.ごほうびを与える



ジャイアントパンダの前肢の骨格



ハズバンダリートレーニング

タンタンに正在进行着基本動作編

ターゲットトレーニング

棒などの器具を使い、動物の誘導（ゆうどう）を行なうトレーニング。



ステイ

動きを止めさせる



ダウン（あおむけ体勢）

あおむけに寝てもらうことで、触診（しょくしん）、直腸温検査（ちょくちょうおんけんさ）、などが行われる。



口を開ける

虫歯や摩耗（まもう=すりへり）などの歯の状態、口の中に傷がないか、などの確認ができる。



ふせる

背中への触診（しょくしん）、注射、エコーなどを行うことができる。



ハズバンダリートレーニングのメリット

- ▶ 動物の健康状態の把握のための、体重や体温測定、採血などは、従来は全身麻酔（ぜんしんまつい）をして行っていたため、動物への負担も大きかった。
- ▶ ハズバンダリートレーニングにより、麻酔（まつい）をしなくとも同じように健康状態の把握ができ、動物の負担を減らせる。
- ▶ 麻酔（まつい）をしないので、毎日検査できる。



ハズバンダリートレーニング

健康診断（けんこうしんだん）編



聴診（ちょうしん）

臓器（そうき）が発する小さな音を聞くことができる。
心臓や肺から聞こえる音の大きさ・速さ・リズム・種類からその状態を知ることができる。



エコー

臓器の形と状態を確認できる。

心臓の形の変化や血の流れ方、肝臓の血管の太さ、膀胱内の尿（おしっこ）の状態などを知ることができる。



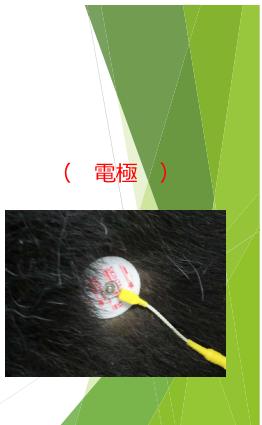
エコー じんぞう (腎臓)

ふせの体勢にして、背中側からエコーを行う。



心電図 (しんでんず)

心臓の発する、わずかな電流を確認できる。
心臓の形状の変化、色々な部分の働きの異常がないか確認できる。



(けつあつそくてい) 血圧測定

血の流れる力を確認できる。
心臓の力や血管の状態を知ることができる。



【カフ】



(けつえきけんさ) 血液検査

血の成分を確認できる。

貧血がないか、病気への感染（かんせん）がないか、内臓が弱っていないか、骨の異常、栄養状態などを知ることができます。



レントゲン撮影

骨や臓器（ぞうき）の形を確認できる。

心臓の大きさ、体のなかの水やガスのたまり具合、骨折がないかなどを知ることができます。



タンタンもたまには怒りますよ<(`^')>



やる気が出ないときだってあります('ー')



タンタンのお気に入り



お腹の水を抜く

血管から漏れ出した水分を体の外に出すことで、体が軽くなり、心臓や腸が動きやすくなる。



屋外で過ごすタンタン



現在のタンタン





ご清聴ありがとうございました！